

【月刊HMレポート：Vol. 294】 2026年3月号

【可能性拡大と困難克服のマネジメント】シリーズ

このレポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！



現代人の最大の関心事の1つに注目して

現場が自ら業務改善に取り組む動機を作る

◇◆◇ アメやムチより《効果》が期待される動機視点 ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | |
|--------------------------|-------|
| 【1】ビデオゲームのために働き方を変える現代感覚 | …… 2頁 |
| 【2】今組織に蔓延しやすい“報われる”気分の枯渇 | …… 3頁 |
| 【3】頑張ったら“報い”があるとは思えない環境 | …… 4頁 |
| 【4】個人から組織貢献の方向性を引出す1つの視点 | …… 5頁 |
| 【5】特にハラスメントが禁止される経営状況下で… | …… 6頁 |

現場の《働く意欲》の増強は、事業成長に限界がある限り、昇給等の“量的な報い（アメ）”で実現するのは難しくなって来ています。だからと言って“ムチ”に頼るのはハラスメント防止法がなくても、もっと多くの困難を伴いそうです。今の組織経営には《新しい手法》が求められるのです。

ただ、その手法が高度過ぎるなら、スピード感のある導入は難しいかも知れません。しかし、現代人の《報い感覚》に着目するなら、身近で日常的な経営革新の道を、比較的早急に開きやすいという見解もあるのです。



SPc 労務管理センター JINJIKEN 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

- SPc 労務管理センター TEL : 052-331-0844 FAX : 052-321-1108
- JINJIKEN 人事労務管理研究所 TEL : 052-331-0845 FAX : 052-321-1125

SRヒューマン・マネジメント研究会

私どもでは、人材や組織管理に関わる業務を通じて、広く皆様方のマネジメントをご支援いたしております。そうした活動から得た様々な考え方を、当事者の皆様にご了解を頂いた上で、事例としてご提供しています。